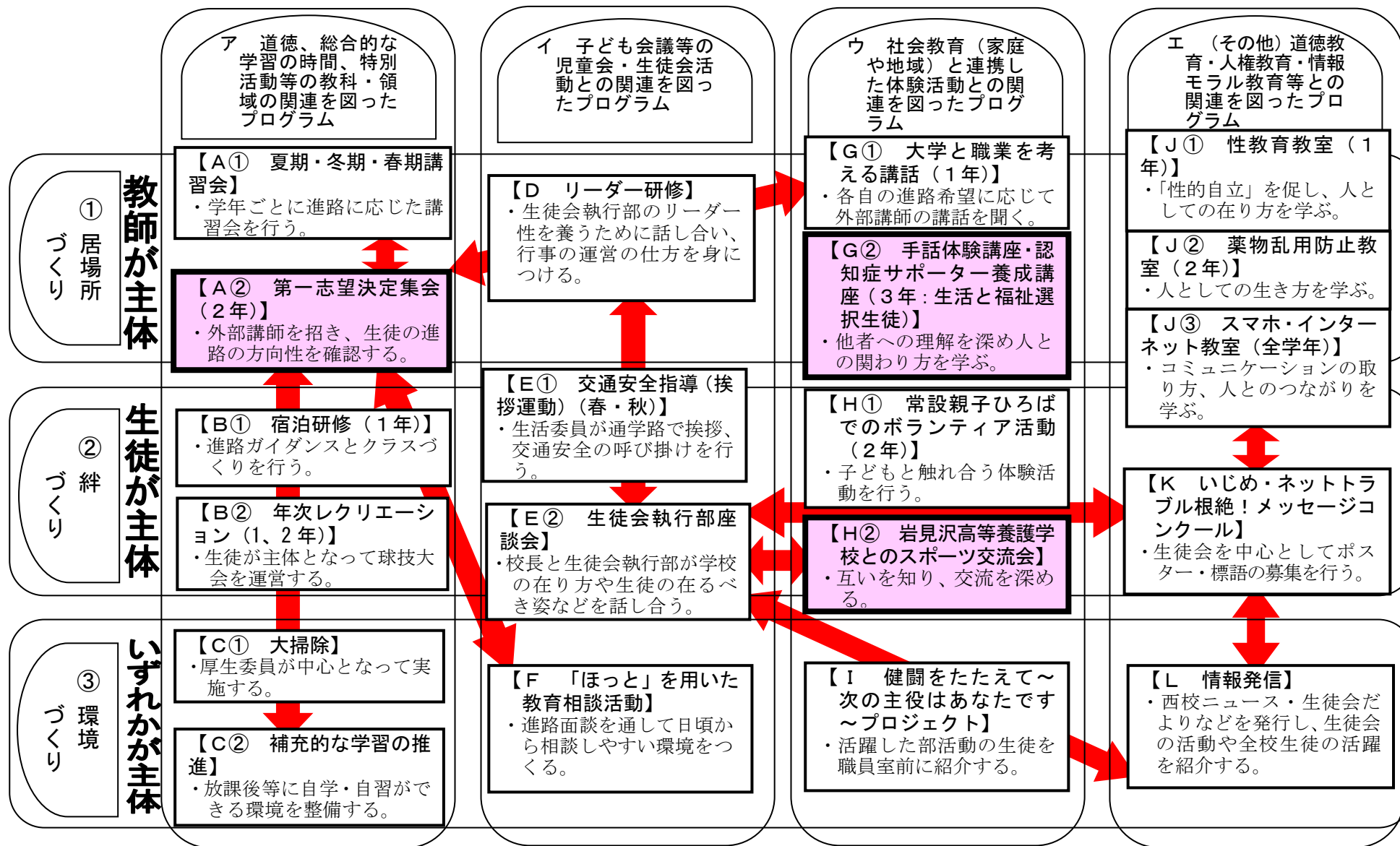


平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道岩見沢西高等学校



←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 「大学と職業を考える講話」など、生徒が仲間とともに将来への目標を明確にする活動を意図的、計画的に位置付け、希望する進路の実現に向けた意識を高めることを通して自己有用感を育てています。
- 既存の行事や取組を中心に生徒同士や教師との関わりの場を増やし、互いに絆を深めるとともに、居場所を自ら作り出すことができるよう、指導上の工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 新入生歓迎会	宿泊研修（1年）【絆】	春の交通安全指導（挨拶運動）活動【絆】		薬物乱用防止教室（2年）【居】	「ほっと」の実施① 岩西ニュース発行
5	生徒総会 地区壮行会 高体連地区予選	【通年】 補的な学習の推進【環】	「ほっと」を用いた教育相談活動2・3年進路面談1年教育相談【環】	【通年】 健闘をたたえて～次の主役はあなたです～プロジェクト【環】		いじめアンケート調査① 岩西ニュース発行
6	前期中間考査 全道大会壮行会				情報発信「生徒会だより」【環】	岩西ニュース発行
7	学校祭 全校集会 大掃除	夏期講習会【居】		常設子どもひろばでのボランティア活動【絆】	スマホ・インターネット教室（全学年）【居】	「ほっと」の実施② 岩西ニュース発行
8	全校集会 大掃除	大掃除【環】				いじめアンケート調査② 岩西ニュース発行
9	前期期末考査 秋季体育大会		秋の交通安全指導（挨拶運動）【絆】	大学と職業を考える講話（1年）【居】	いじめ・ネットトラブル根絶！メッセージコンクール（1・2年）【絆】	岩西ニュース発行
10	後期始業式 芸術鑑賞 前期反省会議		リーダー研修【居】	★手話体験講座・認知症サポーター養成講座（3年）【居】		年間活動計画の見直し 岩西ニュース発行
11	見学旅行 前期中間考査	★第一志望決定集会（2年）【居】		★岩見沢高等養護学校とのスポーツ交流会（生徒会）【絆】	性教育教室（1年）【居】	いじめアンケート調査③ 岩西ニュース発行
12	年次レクリエーション 全校集会 大掃除	大掃除【環】				「ほっと」の実施③ 岩西ニュース発行
1	全校集会 大掃除 スキー授業開始	冬期講習会【居】	生徒会執行部座談会【絆】		情報発信「生徒会だより」【環】	岩西ニュース発行
2	後期期末考査	年次レクリエーション【絆】				いじめアンケート調査④ 岩西ニュース発行
3	卒業式 春季体育大会	春期講習会【居】			情報発信「生徒会だより」【環】	
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道札幌東豊高等学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等の関連を図ったプログラム
① 居場所 教師が主体	<p>【A いじめに係るアンケートや相談カード及び標語による未然防止の指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通して、計画的・多角的にいじめ未然防止の取組を実施する。 	<p>【D 朝の挨拶運動①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全教職員の輪番制による朝の挨拶運動で、生徒の様子等を観察し、共有することで、組織的に生徒理解を図る。 	<p>【G ボランティア活動①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校周辺の清掃ボランティアや、交通安全街頭啓発等の活動で、地域と連携し交流を深める。 	<p>【J 客観的データを活用した生徒理解と教育相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほっと」や「テストバッテリー」を実施し、結果分析による生徒理解及び教育相談の充実を図る。
② 絆 生徒が主体	<p>【B 宿泊研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊研修における生徒主導の班作りやクラス対抗ゲーム等を通して、コミュニケーション能力を育成する。 	<p>【E 朝の挨拶運動②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会執行部による朝の挨拶運動を実施し、本校生としての一体感や、互いのコミュニケーション能力を育成する。 	<p>【H ボランティア活動②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域夏祭りボランティアや雪まつりボランティア活動を通して、地域との交流を深め、人との関わりを大切にする。 	<p>【K デートDVに関する講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デートDVに関する講演会と、演劇部の協力による模擬演劇により、他人を尊重する人間関係を築く力を育成する。
③ 環境 いずれかが主体	<p>【C 学校祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校祭のステージ発表や立体凧あげ等の協同作業を通し、仲間の大切さを理解する。 ・本校生徒としての一体感を醸成する。 	<p>【F 朝の挨拶運動③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の挨拶運動において、生徒会執行部が中心となり、有志の生徒や教員とともに、挨拶運動を全校に拡大する。 	<p>【I 地域行事への積極的な参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会執行部、野球部、自然探査部、美術部、茶道部、有志の生徒等が、積極的に地域の行事に参加し、貢献する。 	<p>【L 命の大切さを学ぶ教室講演会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師に札幌市東消防署員を招き、AEDの使用法及び心肺蘇生法の実習を実施する。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 生徒会執行部と教師が主導し全校に波及させる挨拶運動や、ボランティア活動など地域の行事への積極的な参加により、コミュニケーション能力や望ましい人間関係を築く力を育成しています。
- 活動の初めの段階では、主に教師が活動を指導し、生徒が活動の進め方について理解できた時点で、生徒会執行部が中心となって活動できるよう、指導の工夫を図っています。

月	学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育(家庭・地域)と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ (その他)道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	始業式 入学式 対面式 テストバッテリー		朝の挨拶運動①【居】 朝の挨拶運動②【絆】 朝の挨拶運動③【環】	★ボランティア活動①【居】	客観的データを活用した生徒理解と教育相談【居】	テストバッテリーの実施
5	性に関する講演会	いじめに係るアンケートや相談カード及び標語による未然防止の指導【居】				
6	宿泊研修 交通安全教室	宿泊研修【絆】				いじめアンケート実施①
7	学校祭 薬物乱用教室 A E D 救急救命(命の大切さを学ぶ)教室 夏季休業前全校集会	学校祭【環】		★ボランティア活動②【絆】	命の大切さを学ぶ教室講演会【環】	
8	夏季休業明け全校集会					
9	陸上記録会 前期終業式					
10	後期始業式 インターンシップ 球技大会 見学旅行					「ほっと」実施① いじめアンケート実施②
11	デートDVに関する講演会				デートDVに関する講演会【絆】	
12	インターンシップ報告会 冬季休業前全校集会					
1	冬季休業明け全校集会					「ほっと」実施②
2				★地域行事への積極的な参加【環】		学校基本方針の見直し 年間活動計画の重点項目・観点の検討
3	卒業式 終了式					年間活動計画の決定
4						

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。

平成 28 年度いじめ未然防止プログラム「活動のマトリクス」

学校名 北海道倶知安農業高等学校

	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭や地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ（その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム
① 居場所 づくり 教師が主体	<p>【A 地域との交流を図った学習活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農高のおみせや専攻班活動を通して地域のニーズを理解し学習課題として取り組み、自己有用感を育成する。 	<p>【D グループワークを取り入れた学級づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ほっと」の結果を分析し学級の強みと弱みについて理解させ、グループでブレインストーミングやKJ法を用いてルールづくりを行うなど集団の力を高める。 	<p>【G イングリッシュデイキャンプ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内の案内や昼食等、補助として活動する。 	<p>【J 人権をテーマにした性教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権に関する講演と事例をもとにロールプレイングを行い支配的な関係に気付き、自他共に尊重できる人間関係を築く力を育成する。
② 絆 づくり 生徒が主体	<p>【B① インターンシップ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験を通して、企業人から礼儀や規範を学び、職業について考える。 <p>【B② 商品開発やPR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和牛や特産のじゃがいもを生かして地域の団体や企業と協働する。 	<p>【E 学校祭・収穫祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会執行部と実行委員が中心となり企画し、様々なイベントに個人はもとより学級としてのまとまりを発揮して取り組む。 	<p>【H① 羊、じゃがいも交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の幼児、小学生と動物に親しみ、農産物の成長観察等を通して年少者と交流する。 <p>【H② 町じゃが祭参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねふたの山車で行燈行列に参加し町民と交流する。 	<p>【K 情報モラルの向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活厚生委員会新聞で、スマホの使用状況に関するアンケートを行い、安全な使い方について啓発する。
③ 環境 づくり いずれかが主体	<p>【C コミュニケーションスキルトレーニング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝の挨拶や年3回のLHR時に規範意識の育成とアンガーマネジメント等のトレーニングについて理解し、実践できるようにする。 	<p>【F 「ほっと」を活用した教育相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談時、拒否や援助要請等のスキルアップを図り、学級活動のルールづくりや生徒クラブ活動への意見収集の機会を設定し意見を出しやすい環境をつくる。 	<p>【I① 町内の美化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内や駅前に花壇造成や駅構内に花展示を行う。 <p>【I② ボランティア】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護学校や介護施設でボランティアを行う。 	<p>【L いじめ未然防止に関する活動のシェアリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教育活動での生徒の活動や感想を学校だより等に掲載して学校内はもとより、家庭、地域を含めシェアリングする。

←→ は、活動のつながりを示しています。

太枠網掛けをした活動は、「指定校の主な活動」に概要が記載されています。

平成28年度いじめ未然防止プログラム「年間の取組計画」

【本校の取組の特徴】

- 生徒の自己理解と教職員の生徒理解が進むよう、教育相談、コミュニケーションスキルトレーニング、生徒理解会議等を実施しています。
- 生徒に「拒否する力」や「相談する力」を育成するとともに、規範意識の向上や共同的な活動を通して、居場所づくりと絆づくりを重点に取り組んでいます。

月	項目 学校行事等	ア 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の教科・領域等の関連を図ったプログラム	イ 子ども会議等の児童会・生徒会活動との関連を図ったプログラム	ウ 社会教育（家庭・地域）と連携した体験活動との関連を図ったプログラム	エ （その他）道徳教育・人権教育・情報モラル教育等との関連を図ったプログラム	備考
4	(学年始休業) 始業式 入学式	校内外巡視【環】 商品開発やPR【絆】	グループワークを取り入れた学級づくり【居】		いじめ未然防止に関する活動のシェアリング【環】	「ほっと」実施①
5	生徒総会 前期中間考査 高体連		★教育相談の実施①【環】	羊、じゃがいも交流【絆】		
6	成績会議 学校保健委員会	地域との交流を図った学習活動【居】	★生徒理解会議①【環】	ボランティア【環】 町内の美化【環】		いじめアンケート実施①
7	宿泊研修 学校祭・体育大会 全校集会 (夏季休業)	★コミュニケーションスキルトレーニング①【環】 インターンシップ【絆】	グループワークを取り入れた学級づくり【居】 学校祭【絆】		人権をテーマにした性教育【居】	
8	全校集会			イングリッシュキャンプ【居】 町じゃが祭参加【絆】		
9	前期末考査 成績会議 収穫祭		収穫祭【絆】			
10		★コミュニケーションスキルトレーニング②【環】	★教育相談の実施②【環】		情報モラル向上【絆】	「ほっと」実施② いじめアンケート②
11	見学旅行 後期中間考査		★生徒理解会議②【環】		人権をテーマにした性教育【居】	
12	校内実績発表大会 成績会議 全校集会 (冬季休業)				人権をテーマにした性教育【居】	
1	全校集会 学校保健委員会	★コミュニケーションスキルトレーニング③【環】		町内の美化【環】		
2	後期末考査					年間活動計画等の検討
3	卒業式 入選 進級認定会議 終業式 (学年末休業)					年間活動計画の決定
4	(学年始休業) 始業式 入学式					「ほっと」実施①

※【居】【絆】【環】は、【居場所づくり】【絆づくり】【環境づくり】の各観点を示しています。